

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL 03- 5253- 8111 内線 42361
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和3年4月15日

| | | | |
|----------------------------------|---|---------|-----------|
| リコール届出番号 | 4936 | リコール開始日 | 令和3年4月16日 |
| 届出者の氏名又は名称 | 株式会社SUBARU 問い合わせ先:SUBARU お客様センター 取締役社長 中村 知美 SUBARUコール 0120-052215 | | |
| 不具合の部位(部品名) | 原動機(イグニッションコイル) | | |
| 基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因 | エンジンコントロールユニットの制御プログラムにおいて、エンジンが停止する際の制御が不適切であったため、イグニッションコイルへ必要以上に通電することがある。そのため、イグニッションコイルの内部温度が上昇し回路がショート、ヒューズ切れを起こし、最悪の場合、走行中エンジンが停止するおそれがある。この場合において、既に長通電を経験したイグニッションコイルでは、対策プログラムに書き換えても、内部ダメージの蓄積により不具合に至るおそれがある。 | | |
| 改善措置の内容 | 全車両、イグニッションコイルを新品に交換する。 | | |
| 不具合件数 | 178件 | 事故の有無 | 物損1件 |
| 発見の動機 | 市場からの情報による。 | | |
| 自動車使用者及び自動車特定整備事業者に周知させるための措置 | <ul style="list-style-type: none"> ・使用者:ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車特定整備事業者:日整連発行の機関誌に記載する。 ・弊社のインターネットホームページに掲載する。 | | |

| 車名 | 型式 | 通称名 | リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間 | リコール対象車の台数 | 備考 |
|-----|---------|------------------|---|-------------|----|
| スバル | DBA-GK2 | 「インプレッサ」 | GK2-002001 ~ GK2-007307 平成28年12月7日 ~ 平成31年3月18日 | 2,855 | |
| | DBA-GK3 | | GK3-002001 ~ GK3-006706 平成28年12月7日 ~ 平成31年3月22日 | 2,275 | |
| | DBA-GK6 | | GK6-002001 ~ GK6-008312 平成28年10月24日 ~ 平成31年3月18日 | 4,615 | |
| | DBA-GK7 | | GK7-002001 ~ GK7-015633 平成28年10月24日 ~ 平成31年3月19日 | 7,955 | |
| | DBA-GT2 | | GT2-002003 ~ GT2-047317 平成28年12月7日 ~ 平成31年3月18日 | 17,327 | |
| | DBA-GT6 | | GT6-002001 ~ GT6-036950 平成28年10月3日 ~ 平成31年3月18日 | 14,387 | |
| | DBA-GT3 | 「インプレッサ」 「XV」 | GT3-002001 ~ GT3-064384 平成28年12月7日 ~ 平成31年3月19日 | 26,765 | |
| | DBA-GT7 | | GT7-002001 ~ GT7-196943 平成28年10月3日 ~ 平成31年3月18日 | 61,270 | |
| | (8型式) | (計2車種) | (製作期間の全体の範囲) 平成28年10月3日~平成31年3月22日 | (計137,449台) | |

(備考)本件は、令和元年10月17日付け届出番号「4577」で届出したものであるが、改善措置の内容が不十分だったため、再度届出するものである。

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。